

藍住町 議会だより

第76号

平成26年2月25日

発行 藍住町議会
編集 議会だより編集委員会
徳島県板野郡藍住町奥野
字矢上前 52-1

TEL (088)637-3127

FAX (088)637-3156

<http://www.town.aizumi.tokushima.jp>

津波防災・減災リレーセミナーin藍住町

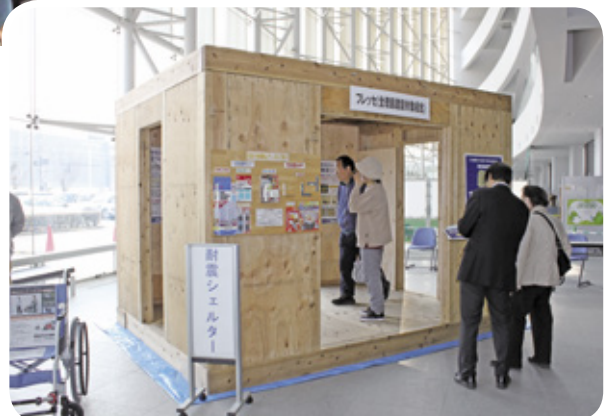
津波防災・減災リレーセミナーは、津波被害が予想される10市町がそれぞれ徳島県と共催で開催しており、本町では2月2日に町民シアターで行われました。セミナーでは、本町と災害時応援協定を結んでいる石巻市から総務部危機対策課長の二上洋介氏を招き、東日本大震災で学んだ地域防災の教訓について講演していただきました。



目次

12月定例会

石川町長4期目への抱負	P.3
平成25年度一般会計・特別会計補正予算	P.3
町からの主な報告	P.4
一般質問～町政のここが聞きたい～	P.5～10
議員研修報告	P.11
わたしの一言・議会のうごき	P.12



当日展示された耐震シェルター

12月議会定例会が12月9日から19日までの11日間の会期で開会され、次の議案について審議しました。石川町長は、開会日に4期目への抱負を述べました。

一般質問では6人の議員が登壇し、町政について質問しました。

12月定例会

町長提案

- 平成25年度藍住町一般会計補正予算……………原案可決
- 平成25年度藍住町特別会計(国民健康保険事業)補正予算……………原案可決
- 平成25年度藍住町特別会計(介護保険事業)補正予算……………原案可決
- 藍住町後期高齢者医療に関する条例の一部改正……………原案可決
地方税法の改正に伴い、地方税法の規定を準用している後期高齢者医療保険の条例を一部改正
- 藍住町特別養護老人ホーム藍寿苑の設置及び管理に関する条例等の一部改正……………原案可決
平成26年4月1日からの特別養護老人ホーム藍寿苑、デイサービスセンター藍寿苑、指定居宅介護支援事業所藍寿苑の民間委託(指定管理者による管理)に伴う関係条例の一部改正
- 藍住町上水道工事分担金条例の一部改正……………原案可決
- 藍住町上水道事業給水条例の一部改正……………原案可決
- 藍住町地域下水道設置及び管理に関する条例の一部改正……………原案可決
- 藍住町公共下水道条例の一部改正……………原案可決
上記4議案の内容
消費税率の引上げに伴い、分担金・使用料を改定するため条例を一部改正
- 定住自立圏形成協定の一部を変更する協定の締結……………原案可決
平成26年度から「病児・病後児保育事業」の広域利用を行うため、協定の一部を変更

請 願

- 年金2.5パーセント引き下げの中止を求める請願……………不採択
請 願 者 全日本年金者組合徳島県本部 執行委員長 吉本 茂則
紹介議員 林 茂 議員
- 公費負担にもとづく最低保障年金の創設を求める請願……………不採択
請 願 者 全日本年金者組合徳島県本部 執行委員長 吉本 茂則
紹介議員 林 茂 議員

4件の陳情があり、議員に配布しました。

陳

情

介護職員の処遇改善を求める陳情書

陳情者

徳島県医療労働組合連合会
執行委員長 津川 博美

安全・安心の医療・介護の実現と夜勤改善・大幅増員を求める陳情書

陳情者

徳島県医療労働組合連合会
執行委員長 津川 博美

電気設備工事・管設備工事の分離発注推進のお願い

陳情者

一般社団法人 徳島県設備業協会
会長 栗本 利幸

要支援者への予防給付を市町村事業とすることについての意見書提出に関する要望書

陳情者

公益社団法人 認知症の人と家族の会 徳島県支部
代表 大下 直樹

石川町長 4期目への 抱負



4期目最初の定例会開会日に抱負を述べる石川町長

去る11月12日に告示された藍住町長選挙に、議員各位はもとより町民多数の御支援を賜り、無投票当選の栄をお与えいただき、引き続き町政を担当させていただきましたことになりました。誠にありがとうございました。

私が町長に就任した当時は、地方分権の波が押し寄せる中、バブルの崩壊により、地方交付税が減額され、まさに市町村合併が進もうとしていた矢先でありました。結果として、本町は自立の道を選択したわけでありましたが、財政基盤を強固なものとするため、1期目と2期目の8年間は議員を始めとする職員の給与カットや業務の民営化による職員採用の抑制はもとより、町民の皆さんにも、公共施設の使用料アップなど、身を切る思いで行財政改革を進めてまいりました。

3期目には、ゆめタウンの進出などもあり、やとと税収も上向き、公共施設の耐震化や藍住中学校の建て替え、町民体育館の新築など懸案であった事業にも着手することができました。

平成25年度一般会計補正予算

歳入歳出それぞれ 1億4,600万円増額 予算総額 92億9,100万円

～主な補正の内容(1万円未満切り捨て)～

総務費

- ◆電子計算機管理費(業務用端末更新) 482万円
- ◆税務総務費 398万円
(法人町民税システム改修委託料)

民生費

- ◆介護保険事業特別会計繰出金 1,675万円
- ◆保育所運営業務委託料 1,380万円
- ◆負担金、補助及び交付金 1,506万円
(延長保育事業・地域子育て支援センター事業・保育士等処遇改善臨時特例事業など)

衛生費

- ◆予防接種委託料 675万円
- ◆西クリーンステーション管理費 630万円
(ダクト改修工事費)

土木費

- ◆道路維持費 1,250万円
- ◆住宅管理費 599万円

教育費

- ◆勝瑞城館跡整備事業費 460万円

平成25年度特別会計補正予算

会 計 名	補 正 前 の 額	補 正 額	補 正 後 の 額
国 民 健 康 保 険 事 業	31億1,600万円	1億9,100万円	33億700万円
介 護 保 険 事 業	20億円	1億4,130万円	21億4,130万円

総体質問

問 一般会計補正予算の消火栓代替用パッケージ消火栓設備工事について、屋内消火栓が使えないので代替でパッケージの消火設備を予算化しているのか。

答 屋内消火栓の配管の漏水が頻繁に起こるため、大型パッケージ消火設備を設置して屋内消火栓の代替を行うものである。

町からの 主な報告

病児・病後児保育事業

委託先医院の休診に伴い、やむを得ず事業を中止しているが、定住自立圏形成協定を締結している徳島市ほか当該事業参加市町村で、平成26年度より広域利用ができるよう準備している。

隣接町においても当広域利用に含まれる新施設の開設が予定されており、本町においても新たな施設の開設に向けて努力している。

民生委員・児童委員の改選

新しく就任された19名を含む50名の方々が、平成25年12月1日付けで厚生労働大臣から委嘱を受け、3年間の任期のスタートが切られている。

今後、それぞれの地域において社会福祉の増進に向けて活躍されることと期待している。

子育て支援

「子ども・子育て支援3法」が成立し、平成27年度から新制度がスタートすることに伴い、教育、保育、子育て支援の充実を図ることを目的として「藍住町子ども・子育て支援事業計画」を策定する予定。

事業計画は「藍住町子ども・子育て支援会議」において審議する。保護者にニーズ調査を実施し、可能な限り反映できるよう進めたい。

消費税率改定に伴う 使用料・手数料への転嫁

住民への負担増にもつながることであり、熟慮したが、上水道事業の使用料や工事分担金、下水道事業の使用料、地域下水道の使用

料については、4月から消費税率改定分を転嫁せざるを得ない。

その他の使用料・手数料等は、現時点では4月からの転嫁は行わない方針であり、経費の節減等により対応したい。

藍住東中学校体育館の バスケットゴールの落下

去る9月25日に、藍住東中学校の体育館天井に取り付けていた吊り下げ式バスケットゴールが落下する事故が起きた。昨年度の耐震点検で目視調査を実施していたが、落下を未然に防ぐことができなかった。

今後は、二度とこのよう

な事故を起こさないよう維持管理のあり方を見直し、定期的な保守点検に取り組みたい。

正貴寺跡(勝瑞)の公有化

発掘調査で大量の瓦とともに礎石建物跡などが見つかっており、重要な遺跡であると確認された。

正貴寺跡は戦国時代に活躍した三好氏の祈願寺で、多くの寺院があったとされる勝瑞城下で唯一確認されている寺院である。

こうしたことから、国史跡指定への意見具申を行い、公有化を進めて重要な遺跡を保護し、有効な活用を計画していきたい。



正貴寺跡の発掘調査で見つかった大量の瓦



2月2日に町民シアターで開催された「津波防災・減災リレーセミナー」の様子。当日は、防災団や自主防災組織関係者など、約200名の町民の方々が参加されました。

防災関係

徳島県南海トラフ巨大地震の第2次の被害想定が公表された。

藍住町の避難者数は、警報解除後当日で7600人、1週間後で1万1400人、1か月後で1万人、必要応急仮設住宅戸数は1500戸、上水道の断水率は発災直後で96%、1週間後で59%、1か月後で11%、電力の停電率は発災直後で100%、1日後で70%となっている。

現在進めている防災計画の改訂や津波避難計画、業務継続計画等に反映させている。

また、徳島県と津波被害が想定される10市町が「津

波防災・減災リレーセミナー」を開催することとなり、本町でも2月頃に実施したいと考えている。

男子ナショナルバスケット ボールリーグ徳島大会

町民体育館の落成記念として2月23日に行われることとなった。主催はナショナル・バスケットボール・リーグ、三菱電機チーム対東芝チームの試合を予定している。

入場料は大人が2千円、中高生1500円、小学生1千円の予定でチケット販売等は徳島県バスケットボール協会が行うこととなっており、現在準備を進めている。

町政のここが聞きたい

一般質問

税の滞納世帯に対して

公平性確保のため法律上定められた滞納処分を行うのが基本である

- 問** 払いたくても払えない暮らしの事情と、税金の滞納とは切り離せない。4月から消費税8%引上げは、暮らしと経済を破壊し生活困窮者を作り出してしまふ。
- ①税金等の未収金額の状況は。
- ②不納欠損処理額は。
- ③滞納の主要な原因は。
- ④町長始め三役が滞納家庭を訪問し暮らしや意見を聞くこと。
- ⑤生活相談窓口を作り困っている人に温かい手を差し伸べること。
- 答** ①平成24年度末で一般会計が3億4701万1633円、前年比960万3626円減。特別会計(6会計)が2億3889万5293円、前年比208万1871円減。
- ②平成24年度は一般会計が1533万1001円、特別会計(6会計)が2134万1076円。
- ③長引く不況、納税者の社会や行政に対する無関心さから税金が後回しになっている。
- ④検討する。

⑤社会福祉協議会や消費者協会、担当課でそれぞれ相談を受ける体制が整っており、この方法で対応したい。

町民会館の建て替えについて

財政状況、公債費の推移を見ながら検討したい



林 茂 議員

- 問** 老朽化した町施設は、福祉センターや町民会館だけでなく、町営住宅も残されている。建て替えでなく耐震診断を実施し結果を見つめること。
- ①町民会館の稼働率と開催されているイベントは。
- ②建て替える目的と予算規模は。
- ③新町民体育館に16億円使い、下水道事業費第1期の起債が29億5400万円、25年償還で利息は5億6748万円。財政にゆとりはあるのか。
- ④建て替えが先にありきでなく、勝瑞地区に防災公園を造ることや大雨や台風等に備える排水対策も急がれている。
- 小中学校のエアコン設置は2億円、学校給食費の半

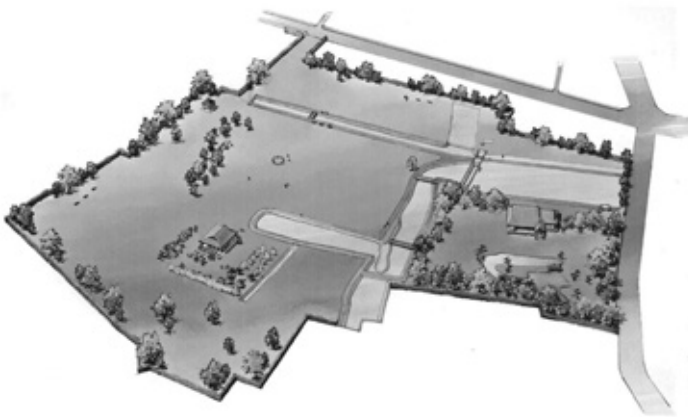
- 額負担は9900万円あれば実施できる。太陽光発電の補助金は、財政的に支障を来す額ではない。町政の優先順位は町民の暮らし優先に実施すること。
- 答** ①稼働率は5.3%。成人式、福祉大会、商工会の藍ラフフェスティバル、福寿連合会総会、選挙の個人演説会、その他各種団体のイベント等。
- ②災害時には避難施設となるが、耐震化工事にも多額の費用を要するため建て替えが得策。事業費は未定。必要最小限にコンパクトなものにしたい。
- ③厳しい財政状況の中でも、必要なものは財政状況を見て行わなければならない。
- ④いずれも非常に重要な課題であり、優先度を含めてこれから考えていかなければならない。まずは町益優先で町政に取り組みたい。



町民会館で行われている成人式

町政のここが聞きたい

一般質問



勝瑞城館跡の整備イメージ図

徳島藍住町のまちおこし

勝瑞城館跡は藍住町のシンボル空間として整備を進めている

問 徳島のまちおこしは三好長慶を中心に置く必要があります。長慶は室町幕府の有力者の細川家重臣でありましたが、次第に存在価値を示し、將軍義輝を追放、京都畿内を勢力下に治め、天下の覇権を手にした人物であります。キリスト教を公認、堺の商業に着目、政策は先進的、後の信長や秀吉の軍事、政治、文化の土台を築きました。勝瑞城館跡は長慶の後方支援基地でありました。その歴史的価値を後世に残すために、どのような計画があるのか質問します。

答 平成20年度からの第1期整備では、史跡指定地のほぼ西半分の整備が完了し、枯山水庭園や、宴会を催したとされる建物跡、壕跡などの遺構を整備。また、芝生広場の整備を行った。第2期整備は、遺跡のシンボルとなる池泉庭園や主殿と考えられる礎石建物跡の復元整備を行い、出土遺物や三好一族の活躍等を展示する予定である。



前田 真吉 議員

小学校の英語教育

今後も地道な努力を続けたい

問 文科省は、小学校英語の開始を5年から3年に前倒し、3・4年は週1、2回英語に親しむ期間とし、5・6年は週3回、5年からは教科に格上げ、2020年を目指し、検定教科書の使用や成績評価も導入します。先生の教育・育成もあり、どのような計画で準備していくのか質問します。

答 藍住町では従来から小学校英語教育に力を入れており、現在も継続努力している。その一例として、11月25日、藍住北小学校6年生の外国語活動の公開授業が行われ、放課後、町内の中学校英語教員も交えて、今後の小学校英語教育について真剣に議論が行われるなど、学校や教育委員会を挙げて小学校英語教育の充実に取り組んでいる。

小中学校の道徳教育充実

道徳の目的は、当たり前のことを自然に実践できる姿勢を養うことである

問 文科省は、現在は正式教科でない小中学校の道徳の時間を教科に格上げし、2015年度にも教科化する方針であります。成績は5段階評価ではなく、記述式で子供の取組状況を評価します。この教科化される道徳教育について、教育内容を含め、考えを聞かせていただきたい。

答 日常生活全般が正に道徳の時間であり、道徳の時間を教科に格上げするかしないかに関わらず、「してはいけないことはしない、やるべきことは進んでやる」という当たり前のことができる子に育つよう、今後も家庭・地域・学校・教育委員会連携しながら進めたい。

町 政 の こ こ が 聞 き た い

一般質問

公共施設の管理と情報公開の必要性

施設の適正な維持管理、状況公表ができるよう取り組みたい

問 福祉センター建て替えについては多額の予算が必要となるため、民間の資金力や経営能力を活用したPFIの導入を採用してはどうか。また、地域住民や議会ともよく協議を重ね、その結果が反映されることが望ましい。

公共施設は住民と直接密接な関係にあり、その運用状況や状態を詳細に表した公共施設白書の公表が求められている。

答 福祉センター建て替えについては、PFIの導入は重要な選択肢の一つである。また、住民や議会の意向を十分把握した上で整備を進めたい。

現在、個々の施設状況を公表できるものはないが、資産の計画的な維持管理や状況の公表ができるよう本年度から資産台帳の構築作業にとりかかったところであり、平成29年度までに公表できるよう進めたい。



扇風機で対応している普通教室

優先されるべき教育への投資

エアコン設置やトイレ改修は今任期中にやり遂げたい

問 町長が公約に掲げている「子供たちの学習意欲を高める教育環境の整備」について具体的な内容を示していただきたい。ICT活用の授業やエアコンの設置は多くの学校で進められている。冷房は子供の成長に良くないといった教育理念は通用しなくなってきた。保護者からも子供たちが普通に勉強に励めるようにしてほしいとの声も多いが町長の見解を伺いたい。

答 老朽化が進む学校施設の維持管理のための予算確

保、トイレの洋式化、より一層学習しやすい環境を提供するためのエアコン設置などは、多額の予算が必要であるが、財政状況を見極め、緊急度、優先度を加味して実施を決定したい。

ICT活用の授業については、教育委員会の意見を聞き、順次整備している。事業効果を検証しながら進めたい。



西川 良夫 議員

6次産業化は夢のある農業政策

本町においても雇用や所得の向上につながると思われる

問 農業経営者が農産物の加工流通まで手がける6次産業化は国も農業の新たな成長分野として目標を立て支援している。町長の本町における6次産業化の推進は農業経営者にどのように関わっていくのか。現在、6次産業の経営者からの調査では7割が所得増加との結果が出ている。今後の取組に期待したい。

答 町としては、商品開発や販路獲得等の問題解決のための専門家を活用した場合の補助や支援を計画したい。また、事業認定を受けると国の政策上のメリットがあると聞いている。その情報提供や事務手続等の手伝いも行いたい。

町政のここが聞きたい

一般質問

男女共同参画社会の実現について

男女別・年齢別等の集計結果も分析し、計画策定に生かしたい

問 平成21年度から藍住町男女共同参画プランを策定し取り組んできた実績と、本年7月に実施したこの事業のアンケート調査結果について、また、徳島県の上半期の児童虐待、特に子供の前のDV(ドメスティックバイオレンス)等の心理虐待が最多の現状、これらを踏まえた第2次藍住町男女共同参画プラン策定について尋ねます。

答 第1次計画を基本とし、これまでの取組結果や社会情勢の変革の状況により、第1次計画に必要な修正を行って第2次計画とすることにした。

また、DV被害についてはアンケートの結果から本町においてもその実態が多数あることや、人権問題としての取組の必要性を踏まえ、関係部署が連携を強化して取り組みたい。

学校給食について

今後も安心でおいしい給食が提供できるよう努めたい

問 表示と異なる食材を使用し、ホテルや料理店等が世間を騒がせました。学校給食の食材の確認・安全性のチェック方法について尋ねます。

また、「和食」が世界無形文化遺産に登録されました。これを機に学校給食においても「和食」を意識し、食育の観点から、食文化の伝承や地産地消の推進に取り組んではいかがか。

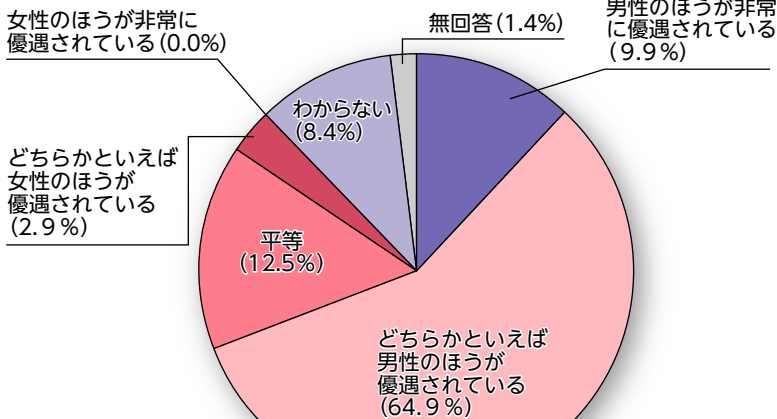
答 給食用食材の入札時には、成分表、原材料配合表、産地表示等を提出させ、金額や内容を総合的に確認し、徳島らしいメニューとして徳島ラーメン、あわぎゅー混ぜごはん、そば米汁等を提供している。

また納入時には荷受室で表面温度の測定、目視により検収を行っている。



西岡 恵子 議員

Q 社会全体で見た場合には、男女の地位は平等になっていると思いますか。



藍住町男女共同参画プラン策定のためのアンケート調査結果(抜粋)

その他の質問

◆ 南海トラフ地震の徳島県被害想定について

問 平成7年から実施していた病児・病後児保育事業は、設置医院の都合上休止。しかし、来春から定住自立圏構想に参加・調印することとで広域での該当医療機関の利用が可能とのことですが、この制度について尋ねます。さらに、安心して子育てができる町として早急に新たな施設の設置が必要。見通しについて尋ねます。

答 既存の7施設に、北島・藍住の2施設が開設次第加わる予定である。

本町の新たな施設については、現在協議を進め、事業所にも努力いただいているが、建物の建設が必要であるため一定期間が必要である。

子育て支援について

病児・病後児保育事業は平成26年4月から徳島市、小松島市、石井町の計7施設で利用可能となる

町 政 の こ こ が 聞 き た い

一般質問

ごみ減量について

電気式生ごみ処理機等の設置補助で
一定の成果を上げている

問 過去7年間のごみ量の推移は平成18年度から平成20年度の2年間で大幅に減っていたが以降は増える傾向にある。鳴門市では生ごみ減量のためEMボカシと密閉式処理容器の配布を実施し、可燃ごみはピーク時より40%も減少した。本町においても生ごみ減量のためにEMボカシと密閉式処理容器の配布をしてはどうか。

答 町民の方だけでなく、事業者にもごみ減量化・資源化の推進について啓発をしたい。
EMボカシについては、実施している鳴門市の関係者に聞き取り調査を行い、その効果を研究して、今後の実施について検討したい。



浮島プロジェクトで植栽したヨシ付近に生息している生物を調査・観察する藍住北小学校児童(正法寺川)

小中学生の学力の向上について

余裕を持った年間計画、
学校行事の精選で
十分授業時数を確保している

問 ①2012年度から中学校において全面实施された新学習指導要領では学習内容が大幅に増えており、鳴門市では夏休みを10日間程度短縮して行うとのこと、本町としてはどのように対応しているか。
②中学校の英語教育ではヒアリング重視の授業に変わってきている。生徒の中には戸惑いもあり授業についていけない子供たちがいると聞くが、どのように対応しているか。

答 ①本町では従来から始業式、終業式においても給食を提供して、通常授業を

実践している。町内各小中学校とも創意工夫し、新学習指導要領で定めた標準授業時数以上の授業時数が確保されている。
②CDやデジタル教材の活用や、外国語指導助手が英語の授業を行うなど、生きた英会話を実践している。

丁寧な会話を繰り返し、聞く・話すを中心の小学校英語を、更に充実させて、苦手意識を克服したい。



小川 幸英 議員

河川のヘドロ対策について

県による浚渫や
地下水取水ポンプでの
直接浄化を行っている

問 愛知県清須市では新川をよみがえらせるために2つの目標を立てた。1つは川の見た目をきれいにするために清掃活動をして浮遊ごみを除去すること。もう1つは川の水質をよくするためにEMを導入することだった。年間100トンのEM活性液を新川に投入することによりアユが遡上した。本町においてもEMだんごを投入してどうか。

答 平成23年度から、ヨシを植栽して水質改善を図る「浮島プロジェクト」を実施している。

過去に実施したバクテリア工法の実験状況を踏まえ、県の河川振興課、正法寺川を考える会等、関係団体と協議をしながら水質浄化に努めたい。

その他の質問

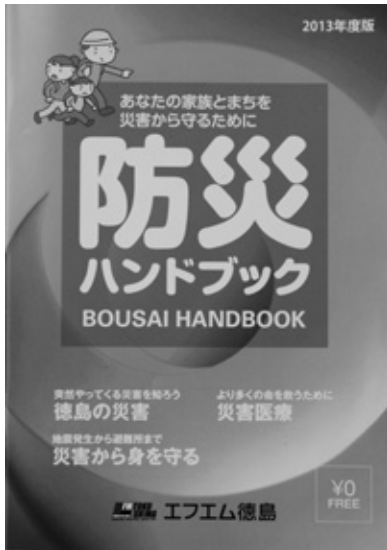
- ◆ 小中学校のプール清掃について
- ◆ 町民体育館の備品について
- ◆ 農業対策について

町政のここが聞きたい

一般質問

防災対策

防災意識高揚のため防災啓発に努めたい



エフエム徳島が発行、無料配布している「防災ハンドブック」

巻末には「緊急時の個人記録(住所、氏名、家族の一覧表、病気・薬の記録)」のページがあり、切り取って利用できる。

問 ①今日の防災情報把握のため、北島町の防災人材育成センターで資料を頂いた際、「防災生涯学習推進フォーラム」について教えていただいた。日時は平成26年1月11日13時から16時45分、場所アステイトくしま。今後の災害に備えて、総務課危機管理室の参加と防災関係団体、町民への指導伝達周知を。

答 ①県から周知依頼の文書、ポスター等の配布依頼があれば積極的に協力したい。

②今年度は1500部配布依頼しており、防災講座や防災訓練時に啓発用として配布している。役場の保管部数は限りがあるが、エフエム徳島ホームページでの閲覧も可能である。



永演 茂樹 議員

環境対策

ポイ捨て等犬のふん害防止パンフレットは今年度中に全戸配布したい

問 ①平成16年4月1日にポイ捨て、落書き、犬のふん害規制を定めた条例制定から10年が経過した。来年度、再度資料配布と広報活動を。

②環境美化対策として、早朝環境見回り巡視員の設置を。巡視身分証明書を携帯、腕章を付けて町内を巡回し、美しいまちづくりを。

③家庭や学校教育での環境取組として、児童生徒にポイ捨て、犬のふん害、雑草対策等の環境標語・俳句、環境ポスター作成の推進を。

答 ①条例施行以来、広報での啓発を行ってきた。特に犬のふん害については環境美化運動での周知、狂犬病予防接種時のパンフレット配布、動物愛護推進員による啓発、苦情相談による指導、看板の無料配布を行ってきたが、飼い主のモラルによるところが大きく、対応に苦慮している。今後も粘り強く啓発活動を行いたい。

②予算対応や人選などもあるため、今後の検討課題にしたい。

③夏休みの自由選択方式の宿題の1つに取り入れるなど学校と相談しながら検討したい。

学校トイレの改修対策
におい・汚れの除去、洋式数を増やす改修を実施したい

問 現在ほとんどの家庭が洋式トイレである。今後、

行政、教育委員会で洋式トイレの増設を。

答 町内小中学校のトイレ385基のうち、和式は274基で約7割、洋式は111基で約3割。今後の改修工事については、洋式化だけでなく、においや広さなど各学校の要望に合わせて計画的に改修したい。

その他の質問

- ◆「津波・減災リレーセミナー」開催について
- ◆防災ラジオの普及について
- ◆町民体育館トレーニング室の内容案内を「広報あいずみ」に
- ◆耕作放棄地、農地銀行への登録・あっせん周知を



議員研修報告

1月16日から17日に市町村議会議員特別セミナーが市町村アカデミー(千葉県)で開催され、本町議会からは2名の議員が参加しました。

市町村議会議員特別セミナーに参加して

1日目は、始めに「地方議会改革の現状と今後への期待」と題して、法政大学法学部教授の廣瀬克哉氏から、議会改革について議会基本条例の意義、審議の活性化、議決の責任など議会運営の説明をいただきました。

議会議員 江西 博文
議会議員 濱 眞吉

次に、「国の財政と地方財政」と題して、北海道大学公共政策大学院教授の宮脇淳氏から、平成26年度地方財政対策、今後10年間の日本経済社会の変化と財政についての説明を受け、将来の日本に対する3つの不安として人口減少の進行、急速な少子高齢化、国と地方の長期債務を詳しく説明、最後は三セク改革の現状と今後の課題を説明していただきました。

2日目は、「TPPと地域経済」と題して、東京大学社会科学研究所教授の中川淳司氏から、日本の交渉参加に関する2013年4月の日米合意、日本経済への影響、関税が撤廃されればビジネスチャンスとし、グローバル化の21世紀貿易・投資ルールをWTOに取り込み、再活性化によりリー

ダーシップを発揮することが日本の通商政策の最終目標とした。

次に、「これからの政治の行方」と題して、読売新聞特別編集委員の橋本五郎氏から、現在の政界解説は、都知事選を挙げ、細川元総理は選挙戦を原発の戦い白黒二元論とし、小泉元総理の得意分野としたが、他の都知事業務はどうか。最近他界した母の話に時間を使い、減私奉公で締めた。

最新の情報を基にそれぞれの切り口により現状を解析し、興味深い内容であった。問題は、少子高齢化、安倍政権は日本の輝きを取り戻すのか、国防と防災など、我々地方議員も危機感を持つ現在、しっかりと議員職を全うしなければならぬと気を引き締めた研修であった。

本会議を傍聴しませんか

本会議はどなたでも傍聴することができます。傍聴は、本会議当日、先着順に受け付けていますので、議会事務局までお気軽にお越しください。なお、傍聴席の定員には限りがありますので、御了承ください。

編集委員会では、町民の声の投稿を募集しています。
議会や町政に関する御意見をお寄せください。



投稿規定



- ①住所・氏名・電話番号を明記。
- ②掲載時に匿名を希望する方は申し出てください。
- ③字数は500字以内。
- ④投稿者の多い場合には、掲載月を調整する場合があります。

平石議員が副議長を辞職

平成25年12月25日、一身上の都合により、平石賢治議員から副議長の辞職願が提出され、同日、議長がこれを許可しました。

定例会案内

次の定例会は3月です。
次号は5月に発行します。

●お問い合わせ●
議会事務局 ☎637-3127

わたしの一言

徳命 小林 徳子さん

私たちのボランティア ～石巻ひがし保育園との交流から～

早春の太陽がさんさんと照り返すハウスには、にんじんの緑が一際背伸びしている。7回目のうま年を迎えた成人式、一通の手紙を受け取った。それは社会福祉法人輝宝福祉会からの一文であった。送り主が宮城県石巻市渡波任田山とあったので、にんじんと一緒に保育園開設の募金を贈った先だと分かった。「初春の候、輝宝福祉会は1日も早く「保育園建設」を進めてまいりました。震災復興の影響下、本体工事が平成25年12月27日に竣工しました。更に備品等を整え、3月中旬には完了する予定です。落慶式典をたく御案内申し上げます。」との手紙に、寒さを吹き飛ばす春の訪れを感じた。胸の高鳴るのを覚え、関係者と多くの方々に御協力いただき、実現したい発想がとめどなく次々と沸いてきた。

石巻ひがし保育園新築に伴う励ましチャリティー(仮)

1. 新築祝い藍染め3号の制作と寄贈(1号は南三陸町・2号は仙台市)
2. 保育園児の使う備品を贈る募金活動
3. にんじん初出荷の寄贈(1箱運動・落慶式典に)

振り返れば、被災地支援を中心に十数戸有志の御協力で、平成23年3月からにんじん支援と送料募金を続けてきた。平成23年は1トン、平成24年は3トン、平成25年は2.85トンの規格外品や秀品を全国に送り届けた。アグリレディース交流会と、パソコンファミリー教室のボランティア活動である。



オープンする石巻ひがし保育園の新築校舎

議会のうごき

11月

2日 福祉・健康づくりの町フェスティバル

3日 各種功労者表彰式

5日 四国地区町村議会議長会研修会(愛媛県)

7日 自治体・議会要請キャラバン来庁

11日 板野町正副議長就任挨拶来庁

13日 藍住町戦没者追悼式

14日 町村議会議長全国大会(東京都)

21日 議長研修(神奈川県・静岡県)

25日 鳥取県日吉津村議会行政視察来町

26日 板野防犯連合会総会(板野町)

28日 議会運営委員会

5日 板野郡町議会議長会定例会(上板町)

9日 徳島県町村議会議長会役員会(徳島市)

16日 藍翠苑祭

19日 子ども・子育て会議

25日 12月議会定例会開会

25日 議会全員協議会

12月

5日 議会運営委員会

9日 12月議会定例会一般質問

16日 12月議会定例会閉会

19日 板野西部青少年補導センタ

25日 組合議会臨時会(板野町)

25日

板野東部消防組合議会臨時会(北島町)

1月

8日 鳴門市正副議長就任挨拶来庁

10日 板野東部消防組合消防出初め式(北島町)

12日 藍住町成人式

16日 市町村議会議員特別セミナー(千葉県)

23日 板野東部消防組合議会視察研修(和歌山県)

30日 議会だより編集委員会

31日 板野郡町議会事務局職員研修会(板野町)

31日 徳島県町村議会議長会役員会(徳島市)



地福寺(勝瑞)のサザンカ

編集後記

我が国は、今までになく国内外に多くの問題を抱えたまま新しい年を迎えました。気になる地域経済の景気判断は、「回復」の二文字が盛り込まれましたが、本町ではその恩恵を実感している人は少なく、「変わらない」との声や4月の8%消費税率導入で家計が圧迫されるのではとの声が大です。TPP交渉、原発、エネルギー、南海トラフ巨大地震、沖縄の基地、憲法改正、等々問題山積で、これらは本町にも関係のある事項です。

本年も国内外や時代の変化を注視し、住民の福祉向上を目指す議会活動に取り組みます。

議会だより編集委員会

委員長	矢部 秀行
副委員長	東 條 義和
委員	西 岡 恵子
委員	永 濱 茂樹
委員	森 志 郎